

Solid-State Memory Camcorder

ファームウェアアップグレー JP
ドのお知らせ (Ver. 4.0)

Firmware update (Ver. 4.0) GB

固件更新 (4.0版) CS

本機は、アップグレードにより、新しい機能の追加に対応しております。

Ver.4.0 で追加された機能

- XQDメモリーカード新シリーズに対応 (3ページ)
- ネットワーククライアントモード時のプロキシ記録 (PXW-X180のみ) (3ページ)
- ネットワーククライアントモード時のファイル転送 (PXW-X180のみ) (4ページ)
- クリップのコピー (4ページ)
- オーディオリファレンスレベルの設定値追加 (5ページ)

Ver.3.1 で追加された機能

- アサインボタンへのシャッター速度設定メニュー表示の割り当て

Ver. 3.0で追加された機能

- オートNDフィルター
- ネットワーククライアントモードによる高品質なストリーミング (PXW-X180のみ)
- LANケーブルを使用したネットワーク接続で次の機能に対応 (PXW-X180のみ)
 - ファイル転送
 - Wi-Fiリモコンの使用
 - Webメニューの操作
 - 「Content Browser Mobile」アプリケーションを使用した本機のリモート操作
- USBワイヤレスLANモジュール「CBK-WA02」に対応 (PXW-X180のみ)
- クリップのシームレス再生
- リモコンでレックレビュー
- DVCAM (AVI) 記録・再生
- 「1280 × 720 : 6Mbps (VBR)」でプロキシ記録 (PXW-X180のみ)

Ver. 3.0で削除された機能

- モニタリングの「640 × 360 : 3Mbps (VBR)」設定

Ver. 2.0で追加された機能

- ピクチャーキャッシュレック
- NDフィルターポジションごとのホワイトバランスメモリー
- 3G/4G/LTE回線、ワイヤレスLAN経由でのストリーミング伝送 (以降「ライブストリーミング」) (PXW-X180のみ)
- ビューファインダーの焼き付き防止対応
(ビューファインダーから目を離しているときに、色が反転した画像が表示されたり、画像が表示されない場合があります。)

ここでは、PXW-X180/PXW-X160の「Ver. 4.0」以降で追加された機能の紹介や使いかたについて説明します。「Ver. 2.0」「Ver. 3.0」「Ver. 3.1」で追加された機能については、各バージョンの「ファームウェアアップグレードのお知らせ」などをご覧ください。また、本機の「取扱説明書」もあわせてお読みください。

XQDメモリーカード 新シリーズに対応

本機で使えるソニー製XQDメモリーカードに、新たにMシリーズが加わりました。また、従来のGシリーズに加えて、GシリーズQD-G**Eもお使いいただくことができます。（**は容量を示す数値）

ソニー製XQDメモリーカード（Sシリーズ、Nシリーズ、Hシリーズ、Gシリーズ、Mシリーズ）以外のメモリーカードをご使用の場合、動作の保証はいたしかねます。

- ◆ XQDメモリーカードの使いかたや使用上のご注意について詳しくは、XQDメモリーカードの取扱説明書をご覧ください。

ネットワーククライアントモードによる高品質なストリーミング (PXW-X180のみ)

ネットワーククライアントモードを有効にし、本機とソニー製ネットワークRXステーションPWS-100RX1（別売）のConnection Control Manager（以降「CCM」）を接続して使うことで、ソニーのQoS技術を用いた高品質なストリーミングが可能になります。

ネットワーククライアントモードを設定する

- 1 **本機をネットワークに接続する。**
詳しくは、Ver. 2.0の「ファームウェアアップグレードのお知らせ」の「デバイスとワイヤレスLAN接続する（PXW-X180のみ）」「インターネット接続する（PXW-X180のみ）」をご覧ください。
- 2 **SystemメニューのNetwork Client ModeのDetail Settingsで各項目を設定する。**

- CCM Address：接続先のCCMのアドレスを入力します。（ホスト名またはIPアドレス）
- CCM Port：接続先のCCMのポート番号を入力します。
- User Name：ユーザー名を入力します。
- Password：パスワードを入力します。
- NCM with Proxy：CCM接続時のプロキシ記録の有効/無効を設定します。

ご注意

- 本設定画面内のすべての項目に値が入力されないこと、設定を完了できません。
- Detail SettingsのNCM with ProxyをEnableに設定すると、ネットワーククライアントモードが有効な場合でもプロキシ記録ができます。NCM with Proxyの設定を有効にするには、RecordingメニューのProxy Recording ModeのSettingをOnにしてください。
- Detail SettingsのNCM with ProxyがDisableに設定されている場合、記録中にネットワーククライアントモードを有効にすると、プロキシ記録は停止します。オリジナルファイルの記録を継続している場合、ネットワーククライアントモードをOffにするとプロキシ記録が再開されます。

3 SystemメニューのNetwork Client ModeのSettingをOnにする。

ネットワーククライアントモードが有効になり、ネットワークRXステーションPWS-100RX1と接続します。ネットワークRXステーションPWS-100RX1の操作により、ライブストリーミングが開始されます。操作について詳しくは、ネットワークRXステーションPWS-100RX1の取扱説明書をご覧ください。なお、Network Client ModeのSetting（On/Off）は、本機のアサインابلボタンに割り当てることができます。割り当てかたについては、取扱説明書の「アサインابلボタン」をご覧ください。

ご注意

- 通常のストリーミング中は、ネットワーククライアントモードに移行できません。

- ネットワーククライアントモードに移行すると、通常のストリーミング、モニタリングはできません。
- モニタリング中にネットワーククライアントモードに移行すると、モニタリングは停止します。
- ネットワークRXステーションPWS-100RX1で設定可能なストリーミングのビットレートが、プロキシー記録のフォーマットにより、以下のよう
に制限されます。
 - プロキシー記録のフォーマットが1280×720 9Mbps/6Mbps の場合：ストリーミングのビットレートは、Very Low の1Mbps 以下になります。
 - プロキシー記録のフォーマットが640×360 3Mbps 以下の場合：ストリーミングのビットレートは、Low の3Mbps 以下になります。
- ネットワーククライアントモード時は、プロキシーのフォーマット変更はできません。変更する場合は、いったんネットワーククライアントモードをOffにしてください。

ネットワーククライアントモードでファイルを転送する

ネットワークRXステーションPWS-100RX1のCCMと本機をネットワーククライアントモードで接続して、CCMで設定されたサーバーへファイルを転送することができます。

CCMからファイル転送操作する

ネットワーククライアントモードで接続したCCM上の画面操作により、本機のファイルを転送します。

- 1 ネットワーククライアントモードでCCMに接続する。
- 2 CCM上でファイルの転送操作を行う。
 - ◆ 操作のしかたについてはCCMの取扱説明書をご覧ください。

本機に接続したデバイスからファイル転送操作する

本機と同一ネットワーク上に接続しているデバイス（スマートフォン、タブレット、PCなど）から、本機のファイルを転送します。

- 1 ネットワーククライアントモードでCCMに接続する。
- 2 本機と同一ネットワーク上に接続したデバイスのブラウザを起動して本機にアクセスする。
- 3 ファイルリスト画面で転送したいファイルを選ぶ。
詳しくは、取扱説明書の「ファイルを選んで転送する」をご覧ください。
- 4 Transferをタップする。
転送先に「NCM：RX Server」が表示されます。「NCM：RX Server」を転送先に指定します。
- 5 Transferをタップする。
CCMで設定されたサーバーへ、選んだファイルの転送が開始されます。

ご注意

- ネットワーククライアントモードでのストリーミング中は、ファイルを転送できません。ストリーミングを停止するとファイルを転送できます。
- ファイル転送中にネットワーククライアントモードでのストリーミングを開始すると、ファイル転送は停止します。ストリーミングを停止するとファイル転送を再開します。

クリップのコピー

クリップをコピーする

クリップを別のメモリーカードにコピーすることができます。

- 1 サムネイルメニューのCopy Clipを選ぶ。
- 2 特定のクリップをコピーするには、Select Clipを選ぶ。
1度に複数のクリップを選択することもできます。
コピーするクリップの選択が終わったら、OPTIONボタンを押す。

- 表示されているクリップすべてをコピーするには、**All Clips**を選ぶ。

ご注意

- コピー先のメモリーカードに同名のクリップが存在している場合は、オリジナルのクリップ名に括弧数字を付加したクリップ名でコピーされます。

オーディオリファレンスレベルの設定値

音声入力の基準レベルの設定値（AudioメニューのAudio InputのINPUT1 ReferenceまたはINPUT2 Reference）に、 -80dB と -70dB が追加されました。

Ver.4.0で追加/変更されたメニュー

サムネイルメニュー

Thumbnail		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Copy Clip	Select Clip	任意のクリップをコピーする。
	All Clips	表示されているすべてのクリップをコピーする。

セットアップメニュー

出荷時の初期設定値は、太文字（例：**Disable**）で示します。

System		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Network Client Mode	Detail Settings	ネットワーククライアントモード時のプロキシ記録の有効/無効を設定する。
	NCM with Proxy Enable/ Disable	Enable：CCM接続時のプロキシ記録を有効にする。 Disable：CCM接続時のプロキシ記録を無効にする。

Audio		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Audio Input	INPUT1 Reference -80dB / -70dB / -60dB / -50dB / -40dB	INPUT1スイッチの設定がMICの場合の基準入力レベルを選択する。
	INPUT2 Reference -80dB / -70dB / -60dB / -50dB / -40dB	INPUT2スイッチの設定がMICの場合の基準入力レベルを選択する。

English

New functions have been added to your camcorder by the firmware update.

Functions added with Ver. 4.0

- New series XQD memory card supported (*page 3*)
- Proxy recording in network client mode (PXW-X180 only) (*page 3*)
- File transfer in network client mode (PXW-X180 only) (*page 4*)
- Copying clips (*page 4*)
- Additional audio reference level settings (*page 4*)

Functions added with Ver. 3.1

- Assignment of shutter speed setting menu display to an assignable button

Functions added with Ver. 3.0

- Auto ND filter
- High-quality streaming using network client mode (PXW-X180 only)
- Support for the following by network connection with LAN cable (PXW-X180)
 - Uploading files
 - Using the Wi-Fi remote commander
 - Operating the Web menu
 - Remote operation of the camcorder using the “Content Browser Mobile” application
- Support for the USB wireless LAN module “CBK-WA02” (PXW-X180 only)
- Seamless playback of clips
- Rec Review with the remote commander
- DVCAM (AVI) recording/playback
- Proxy recording with “1280×720: 6 Mbps (VBR)” (PXW-X180 only)

Functions deleted from Ver. 3.0

- Monitoring settings “640×360: 3 Mbps (VBR)”

Functions added with Ver. 2.0

- Picture Cache Rec
- White balance memory corresponding to the ND filter position.
- Streaming transmission via 3G/4G/LTE network (hereafter called “live streaming”) (PXW-X180 only)
- Viewfinder burn-in prevention
(When you move your eyes away from the viewfinder, an image with inverted colors may be displayed or no image may be displayed.)

This document describes the functions and respective operations added to the PXW-X180/PXW-X160 camcorders in “Ver. 4.0.” For details about the functions added in “Ver. 2.0,” “Ver. 3.0,” and “Ver. 3.1,” refer to the “Firmware update” for each version. Also refer to the “Operating Guide” of your camcorder.

Support of New Series XQD Memory Cards

The camcorder adds support for the new Sony M-series XQD memory cards.

In addition to existing G-series memory cards, G-series QD**E memory cards can also be used (where the number ** indicates the capacity). If you are using memory cards other than XQD memory cards (S series, N series, H series, G series, M series), operation may not be guaranteed.

For details about using XQD memory cards and usage precautions, refer to the operating instructions for the XQD memory card.

High Quality Streaming using Network Client Mode (PXW-X180 only)

By enabling network client mode and connecting the camcorder to the Connection Control Manager (hereafter called “CCM”) of a PWS-100RX1 Network RX Station (sold separately), high quality streaming using the Sony QoS technology is available.

Setting network client mode

1 Connect the camcorder to the network.

For details, refer to “Connecting to Other Device via Wireless LAN (PXW-X180 only)” or “Connecting to the Internet (PXW-X180 only)” in “Firmware update” for Ver. 2.0.

2 Set items of “Detail Settings” in “Network Client Mode” of the System menu.

- CCM Address: Input the address of the connected CCM (Host name or IP address).
- CCM Port: Input the port number of the connected CCM.
- User Name: Input the user name.
- Password: Input the password.

- NCM with Proxy: Enable/disable proxy recording when connected to the CCM.

Notes

- This setting cannot be completed if any of the items in the setting screen remain blank.
- Setting “NCM with Proxy” in “Detail Settings” to “Enable” enables proxy recording, even when network client mode is enabled.
To enable the “NCM with Proxy” setting, set “Setting” of “Proxy Recording Mode” in the Recording menu to “On.”
- If “NCM with Proxy” of “Detail Settings” is set to “Disable,” proxy recording stops if network client mode is enabled during recording. If original file recording is continuing, setting network client mode to Off will restart proxy recording.

GB

3 Set “Setting” of “Network Client Mode” in the System menu to “On.”

Network client mode is enabled and the camcorder is connected with the PWS-100RX1 Network RX Station.

Live streaming is started by operating the PWS-100RX1 Network RX Station.

For details about operation, refer to the operating instructions of the PWS-100RX1 Network RX Station.

“Setting” (On/Off) of “Network Client Mode” can be assigned to an assignable button. For details on how to assign, refer to “Assignable buttons” in the Operating Guide.

Notes

- Changing to network client mode during normal streaming is not possible.
- After changing to network client mode, normal streaming and monitoring are not available.
- Changing to network client mode while monitoring will stop the monitoring.
- The available streaming bit rates that can be configured by the PWS-100RX1 Network RX Station are limited to the following, depending on the proxy recording format.
 - If the proxy recording format is 1280×720 9Mbps/6Mbps, the streaming bit rate is set to Very Low (1 Mbps or lower).
 - If the proxy recording format is 640×360 3Mbps, the streaming bit rate is set to Low (3 Mbps or lower).
- The proxy format cannot be changed in network client mode. To change the format, temporarily set Network Client Mode to Off.

Transferring files in network client mode

You can transfer files to a server set by the CCM by connecting a PWS-100RX1 Network RX Station acting as a CCM and the camcorder in network client mode.

File transfer operation from CCM

You can transfer files on the camcorder from the operation screen of a CCM connected in network client mode.

- 1 Connect to the CCM in network client mode.**
- 2 Perform file transfer operations on the CCM.**

For details about operation, refer to the operating instructions for the CCM.

File transfer operation from a device connected to the camcorder

You can transfer files on the camcorder from a device (smartphone, tablet, computer, or other device) connected to the camcorder in network client mode.

- 1 Connect to the CCM in network client mode.**
- 2 Connect the camcorder and device on the same network, then launch a browser on the device to connect to the camcorder.**
- 3 Select the files you want to transfer on the file list screen.**

For details, refer to “Selecting the file and uploading” in the Operating Guide.

- 4 Tap [Transfer].**
“NCM: RX Server” is displayed as a destination.
Specify “NCM: RX Server” as the destination.

- 5 Tap [Transfer].**
Transfer of the selected files to the server specified on the CCM starts.

Notes

- File transfer is not supported during streaming in network client mode. File transfer is supported after stopping streaming.
- If streaming in network client mode is started during file transfer, the file transfer stops. File transfer restarts after stopping streaming.

Clip Operations

Copying clips

You can copy clips to another memory card.

- 1 Select “Copy Clip” from the thumbnail menu.**

- 2 • To copy a specific clip, select “Select Clip.”**

You can select multiple clips at the same time.

Press the OPTION button after selecting the clip to be copied.

- **To select all displayed clips, select “All Clips.”**

Note

- If a clip with the same name already exists on the copy destination memory card, a number in parentheses is added to the original name.

Audio Reference Level Settings

Input audio reference levels -80dB and -70dB have been added to “INPUT1 Reference” and “INPUT2 Reference” in “Audio Input” of the Audio menu.

Added/Changed Menus in Ver. 4.0

Thumbnail menu

Thumbnail		
Menu items	Sub items and setting values	Contents
Copy Clip	Select Clip	Copies selected clips.
	All Clips	Copies all displayed clips.

Setup menu

The default settings set at the factory are shown in bold (example: **Disable**).

System		
Menu items	Sub items and setting values	Contents
Network Client Mode	Detail Settings	Enables/disables proxy recording in network client mode.
	NCM with Proxy Enable/ Disable	Enable: Enable proxy recording when connected with a CCM. Disable: Disable proxy recording when connected with a CCM.

Audio		
Menu items	Sub items and setting values	Contents
Audio Input	INPUT1 Reference -80dB / -70dB / -60dB / -50dB / -40dB	Selects the reference input level when the INPUT1 switch is set to MIC.
	INPUT2 Reference -80dB / -70dB / -60dB / -50dB / -40dB	Selects the reference input level when the INPUT2 switch is set to MIC.

GB

新功能在经过固件更新后已添加到摄像机中。

4.0版新增的功能

- 支持新系列的XQD存储卡（第3页）
- 在网络客户端模式中进行Proxy录制（仅限PXW-X180）（第3页）
- 在网络客户端模式中进行文件传输（仅限PXW-X180）（第4页）
- 复制片段（第4页）
- 其他音频基准电平设置（第4页）

3.1版新增的功能

- 将快门速度设置菜单显示指定给可指定按钮

3.0版新增的功能

- 自动ND滤镜
- 使用网络客户端模式的高质量流媒体（仅限PXW-X180）
- 通过LAN电缆的网络连接支持以下操作（仅限PXW-X180）
 - 上传文件
 - 使用Wi-Fi遥控器
 - 操作Web菜单
 - 使用“Content Browser Mobile”应用程序的本机遥控操作
- 支持USB无线LAN模块“CBK-WA02”（仅限PXW-X180）
- 片段无缝播放
- 遥控器摄像预览
- DVCAM（AVI）录制/播放
- 以“1280 × 720: 6 Mbps（VBR）”进行Proxy录制（仅限PXW-X180）

3.0版删除的功能

- 监控设置“640 × 360: 3 Mbps（VBR）”

2.0版新增的功能

- 图像缓存录制
- 对应于ND滤镜位置的白平衡存储器
- 通过3G/4G/LTE网络的流媒体传送（以下称为“实时流媒体”）（仅限PXW-X180）
- 预防取景器老化
（当眼睛从取景器移开时，可能显示颜色反转的图像，也可能不显示任何图像。）

本文档介绍PXW-X180/PXW-X160摄像机“4.0版”中新增的功能及其对应操作。有关“2.0版”、“3.0版”和“3.1版”中新增的功能，请参阅各版本的“固件更新”。另请参阅摄像机的“操作指南”。

支持新系列的XQD存储卡

摄像机增加了对全新Sony M系列XQD存储卡的支持。

除现有的G系列存储卡以外，还可以使用G系列QD**E存储卡（其中，编号**表示容量）。

如果使用除XQD存储卡（S系列、N系列、H系列、G系列、M系列）以外的存储卡，可能无法保证操作正常。

有关使用XQD存储卡和使用注意事项的详细信息，请参阅XQD存储卡的使用说明书。

使用网络客户端模式的高质量流媒体（仅限PXW-X180）

通过启用网络客户端模式并将摄像机连接到PWS-100RX1 Network RX Station（另售）的连接控制管理器（以下称为“CCM”），可使用Sony QoS技术进行高质量流媒体。

设置网络客户端模式

1 将本机连接到网络。

有关详情，请参阅2.0版“固件更新”中的“通过无线LAN连接到其它设备（仅限PXW-X180）”或“连接到互联网（仅限PXW-X180）”。

2 在“系统”菜单的“网络客户端模式”中设置“详细内容设置”项目。

- CCM地址：输入连接的CCM的地址（主机名或IP地址）。
- CCM端口：输入连接的CCM的端口号。
- 用户名：输入用户名。
- 密码：输入密码。

- 可记录Proxy的NCM：在连接到CCM时启用/禁用Proxy录制。

注意

- 如果设置屏幕中有任何项目留空，则无法完成此设置。
- 即使启用了网络客户端模式，将“详细内容设置”中的“可记录Proxy的NCM”设为“允许”仍可启用Proxy录制。
要启用“可记录Proxy的NCM”设置，在“录制”菜单中将“Proxy录制模式”的“设置”设为“开”。
- 如果将“详细内容设置”中的“可记录Proxy的NCM”设为“禁止”，则在录制期间启用网络客户端模式会停止Proxy录制。如果此时原始文件仍在继续录制，将网络客户端模式设为“关”会重启Proxy录制。

3 在“系统”菜单中将“网络客户端模式”的“设置”设为“开”。

此时会启用网络客户端模式，并将摄像机连接到PWS-100RX1 Network RX Station。

通过操作PWS-100RX1 Network RX Station启动实时流媒体。

有关操作的详细信息，请参阅PWS-100RX1 Network RX Station的使用说明书。

可以将“网络客户端模式”的“设置”（开/关）指定给可指定按钮。有关如何指定的详细信息，请参阅操作指南中的“可指定按钮”。

注意

- 正常流媒体期间不能更改为网络客户端模式。
- 更改为网络客户端模式后，不能进行正常流媒体和监控。
- 在监控期间更改为网络客户端模式将会停止监控。
- PWS-100RX1 Network RX Station可配置的可用流媒体比特率限制为下列值，具体视Proxy录制格式而定。
–如果Proxy录制格式为1280×720 9Mbps/6Mbps，则流媒体比特率会设为Very Low（1 Mbps或更低）。

- 如果Proxy录制格式为640×360 3Mbps，则流媒体比特率会设为Low（3 Mbps或更低）。
- 网络客户端模式下不能更改Proxy格式。若要更改格式，请先暂时将“网络客户端模式”设为“关”。

在网络客户端模式中传输文件

通过网络客户端模式中连接用作CCM的PWS-100RX1 Network RX Station和摄像机，可以将文件传输到CCM设置的服务器。

通过CCM执行文件传输操作

可以在网络客户端模式中从连接的CCM的操作屏幕传输摄像机上的文件。

- 1 在网络客户端模式中连接CCM。
- 2 在CCM上执行文件传输操作。
有关操作的详细信息，请参阅CCM的使用说明书。

从连接到摄像机的设备执行文件传输操作

可以在网络客户端模式中从连接到摄像机的设备（智能手机、平板电脑、计算机或其他设备）传输摄像机上的文件。

- 1 在网络客户端模式中连接CCM。
- 2 连接同一网络中的摄像机和设备，然后启动设备上的浏览器以连接到摄像机。
- 3 在文件列表屏幕中选择要传输的文件。
有关详细信息，请参阅操作指南中的“选择文件并上传”。
- 4 点击[Transfer]。
会显示“NCM: RX Server”作为目的地。
指定“NCM: RX Server”作为目的地。
- 5 点击[Transfer]。

将选定文件传输到在CCM启动时指定的服务器。

注意

- 在网络客户端模式中进行流媒体时不支持文件传输。停止流媒体后可执行文件传输。
- 如果在文件传输期间在网络客户端模式中启动流媒体，文件传输会停止。停止流媒体后会重新进行文件传输。

片段操作

复制片段

可以将片段复制到另一存储卡。

- 1 从缩略图菜单中选择“复制片段”。
- 2 •要复制特定片段，选择“选择片段”。
可以同时选择多个片段。
选择要复制的片段后，按OPTION按钮。
•要选择所有显示的片段，选择“所有片段”。

注意

- 如果复制目标存储卡上已存在相同名称的片段，系统会在原始名称后面添加一个带括号的数字。

音频基准电平设置

“音频”菜单的“音频输入”下的“INPUT1基准”和“INPUT2基准”中增加了输入音频基准电平-80dB和-70dB。

4.0版新增/更改的菜单

缩略图菜单

缩略图

菜单项目	子项目和设置值	内容
复制片段	选择片段	复制选择的片段。
	所有片段	复制所有显示的片段。

设置菜单

出厂默认设置显示为粗体（例如：**禁止**）。

CS

系统

菜单项目	子项目和设置值	内容
网络客户端模式	详细内容设置	允许/禁止在网络客户端模式中进行Proxy录制。
	可记录Proxy的NCM 允许/禁止	允许：在连接CCM时启用Proxy录制。 禁止：在连接CCM时禁止Proxy录制。

音频

菜单项目	子项目和设置值	内容
音频输入	INPUT1基准 -80dB / -70dB / -60dB / -50dB / -40dB	选择INPUT1开关设为MIC时的基准输入电平。
	INPUT2基准 -80dB / -70dB / -60dB / -50dB / -40dB	选择INPUT2开关设为MIC时的基准输入电平。

<http://www.sony.net>

© 2016 Sony Corporation

Printed in China

